

表3 ダイオキシン類の地域ごとの大気環境濃度の経年変化

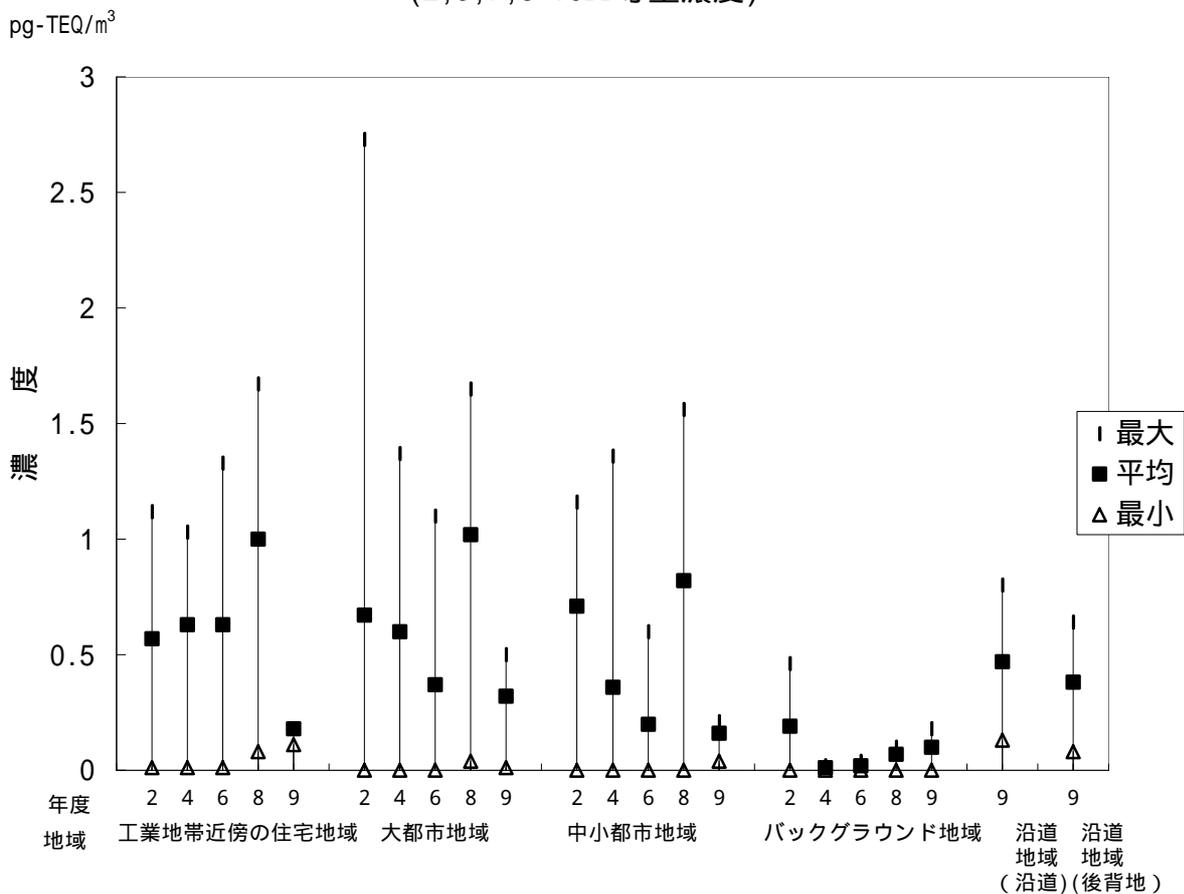
単位:pg-TEQ/m³

測定地域	平成2年度			平成4年度			平成6年度			平成8年度			平成9年度		
	最小値	最大値	平均値												
工業地域周辺の住宅地域	0.11	1.12	0.57	0.12	1.03	0.63	0.10	1.33	0.63	0.38	1.67	1.00	0.17	0.18	0.18
大都市地域	0.02	2.73	0.67	0.04	1.37	0.60	0.03	1.10	0.37	0.30	1.65	1.02	0.01	0.50	0.32
中小都市地域	0.01	1.16	0.71	0.01	1.36	0.36	0.01	0.60	0.20	0.05	1.56	0.82	0.12	0.21	0.16
バックグラウンド地域	0.01	0.46	0.19	0.00	0.02	0.01	0.01	0.04	0.02	0.05	0.10	0.07	0.01	0.18	0.095
沿道地域(沿道)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.80	0.47
沿道地域(後背地)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.11	0.64	0.38

注) 測定地点は調査ごとに変更している場合があるので、同一地点の経年変化を表すわけではない

最大値及び最小値は、各年度、各地域ごとに測定した地点の年平均値としてのもの

図1 ダイオキシン類大気環境濃度調査結果の経年変化
(2,3,7,8-TCDD等量濃度)



注) 測定地点は調査ごとに変更している場合があるので、同一地点の経年変化を表すわけではない
最大値及び最小値は、各年度、各地域ごとに測定した地点の年平均値としてのもの